



<遊水地オープン13周年記念>

鶴見川多目的遊水地見学会と 鶴見川の生きものの観察(魚編)



鶴見川流域に住む人々を水害から守るとともに、
市民の憩いの場や生きものの暮らす場所にもなっている
鶴見川多目的遊水地。ぜひこの機会に遊水地のしくみを
知り、鶴見川を体験してみませんか？

要申込み
定員になり
次第締切り

2016年 **6月19日(日)** **9:45~12:45**
※雨天時は6月26日(日)に延期

参加者の服装



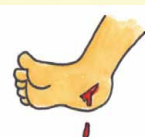
※サンダル、クロックスはぬげやすいので不可

持ち物

タオル、着替え、飲みもの、雨具など
服装は左のイラストを御覧ください。
(ライフジャケット、タモ網、バケツは貸出します)



こんな場合は川に入れません



- ・熱がある
- ・下痢など体調不良
- ・手足にキズがあるなど

観察した生きものは川にかえします。持ち帰りはできません。

集合場所：地域防災施設鶴見川流域センター・1階コミュニティールーム

実施場所：鶴見川多目的遊水地～亀の甲橋下の鶴見川

定員：小学校1年生以上・20名と保護者(※小学生は保護者同伴)

参加費：300円(保険代等)

友の会
2P

当日連絡先
080-5405-9742



地域防災施設 鶴見川流域センターによろこ

鶴見川流域では、市民・企業・行政が力を合わせて、水害のない安全な街、いろいろな生きものがくらす素敵な水辺や街を作ろうと、「鶴見川流域水マスタープラン（略称：水マス）」を進めています。流域センターでは展示やイベントを通して、楽しく水マスをマスターすることができます。



6月のテーマ 鶴見川多目的遊水地 13才誕生会

ふだんはテニスコートや運動施設がある新横浜公園。しかし、大雨になると川の水をためて、下流の街を水害から守る優れたものの遊水地に変身するのです。センターの屋上から遊水地が一望できますので、センターのスタッフにお声かけくだされば、ご案内します。（雨天時、強風や雷注意報が出ているときは、見学はできません。）



越流後の新横浜公園 / 多目的遊水地のようす (平成 26 年 10 月 6 日)



屋上から多目的遊水地の見学

7月のテーマ 鶴見川水辺探検!

暑い日は水辺に出かけて、涼しい風に吹かれてみませんか。魚は 50 種以上、エビやカニも多種生息しています。センターでは楽しい魚とりイベントもあります。流域の各地では、安全に水遊びができるように整備された拠点があります。スタンプラリーで訪問してはいかがでしょうか。



バクの流域学習スタンプラリーの詳細は受付でお問合せください。

センターのご利用について

【センター友の会】 センターに来るだけで 1P。20P から流域を学ぶグッズ（流域センター応援団提供）と交換できます。ライブラリの図書を借りるのもOK。センターのイベントをメールでお知らせします。詳細は受付で。

友の会ポイント 来館 、無料イベント参加 、有料イベント参加 、雨の日はプラス 。

【昼 食】 イベント開催時は 1F コミュニティルームを昼食の場所として開放します。お気軽にご利用ください。

時間 12:00 ~ 13:00 （但し他の事業予定があるときは不可）

【センター来館】 小学校 3 年生以下は、保護者同伴でご来場ください。

【飲み物】 給水施設はありませんので、各自お飲み物をご持参いただくか、自動販売機をご利用ください。

自然・治水・防災を楽しく学べる

地域防災施設 鶴見川流域センター



JR 横浜線小机駅から徒歩約 7 分

ktr-waku2tsurumi@mlit.go.jp

ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00490.html>

鶴見川流域センター 検索 (火曜休館 10:00~17:00) 〒222-0036 横浜市港北区小机町 2081

TEL: 045-475-1998 FAX: 045-475-1999
開館 10:00 ~ 17:00 休館 毎週火曜日

お申込み

鶴見川多目的遊水地見学会と鶴見川の生きものの観察（魚編）

申込者氏名	申込者住所	申込者 TEL
		申込者 FAX

● 参加者全員のお名前をご記入ください。※参加者がお子様の場合は年齢（または学年）も必ずご記入ください。

※小学生は保護者同伴です。

※参加に伴う個人情報の取り扱いにつきましては、本企画の実施に限り使用させていただきます。

↓ FAX: 045-475-1999 TEL: 045-475-1998